

「アッシャー症候群」と「若年発症型両側性感音難聴」の患者さまへのお知らせとお願い

当院は、厚生労働省の研究班が実施する「全国疫学調査」に協力しております。得られた成果は、病気の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。

このため、「アッシャー症候群」と「若年発症型両側性感音難聴」で受診中の患者様のうち、2017年1月～2017年12月の期間に診断された方について、調査へのご協力とご理解をお願い申し上げます。

【ご協力いただきたいこと】

- あなたの病気に関する診療情報（カルテに記載されている検査結果など）を、調査のために使わせてください。

【ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと】

- あなた個人にお電話などで直接問い合わせることは一切ありません。

調査は、あなたの主治医が、カルテに記載されている検査結果などを、所定の調査票に記入することにより行います。調査票は、この調査を担当している信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室へ送られます。

- あなた個人の情報は厳重に管理します。

調査票には、あなたの「性別、生年月日」を記載します。しかし、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は記載しません。

調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような単なる数字の情報に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も、個人名が出ることはありません。

- この調査に関してご質問などございましたら、主治医または下記までお問い合わせ下さい。

〒390-8621 松本市旭3-1-1

信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室 全国疫学調査事務局 茂木 英明

TEL: 0263-37-2666 FAX: 0263-36-9164

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業

「難治性聴覚障害に関する調査研究」

研究代表者 宇佐美 真一（信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

疫学調査担当 茂木 英明（信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

当施設担当 佐野 肇（北里大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）